

令和6年に寄せられた県政提言について

1 県政への提言件数について

- 令和6年1月から同年12月までに、115件（令和5年比31件増）の県政提言（※）を受理。
- 受理方法は、県政懇談会で受理したものが69件（60.0%）と最多。次に、希望郷いわてモニターによるものが38件（33.0%）。

※ 県に寄せられる御意見・御提言等のうち、県政提言取扱要綱に基づき県政への提言として処理したもの。

2 主な県政提言の内容

- 教育振興（親の収入による教育格差の解消、不登校対策の充実、県立高校再編計画における定員数や学校再編などの見直し、山間部の子どもたちへの学力向上支援など）15件
- 子育て支援（子どもの遊び場整備、学童保育の充実、産前産後ヘルパー等の支援など）15件
- 防犯（特殊詐欺被害防止に関する広報の強化、高齢者利用施設での防犯出前授業など）8件
- 観光振興（三陸の魅力の情報発信、みちのく潮風トレイルのガイド養成など）8件
- 移住・定住促進（移住支援金の対象拡大、協力隊期間終了後の住居確保など）6件
- 広報・HP等の充実（SNSを活用した情報発信、若者の声を聞く機会など）6件

3 県政への反映状況

- 令和6年に受理した提言のうち、提言の趣旨に沿って措置（反映区分A）及び実現に向けて努力（同B）した割合の合計は91.3%で、令和5年と比較し、0.4ポイントの減。
- 当面は実現できない（同C）としたものの割合は7.8%で、令和5年と比較して0.5ポイントの減。内容は、「県道の歩道整備」「カード型精神障害者保健福祉手帳の導入」「クマの予察捕獲」など9件。
- 実現が極めて困難（同D）としたものの割合は0.9%。内容は、「子育て応援パスポートの対象範囲拡大」の1件。

【反映区分別件数】

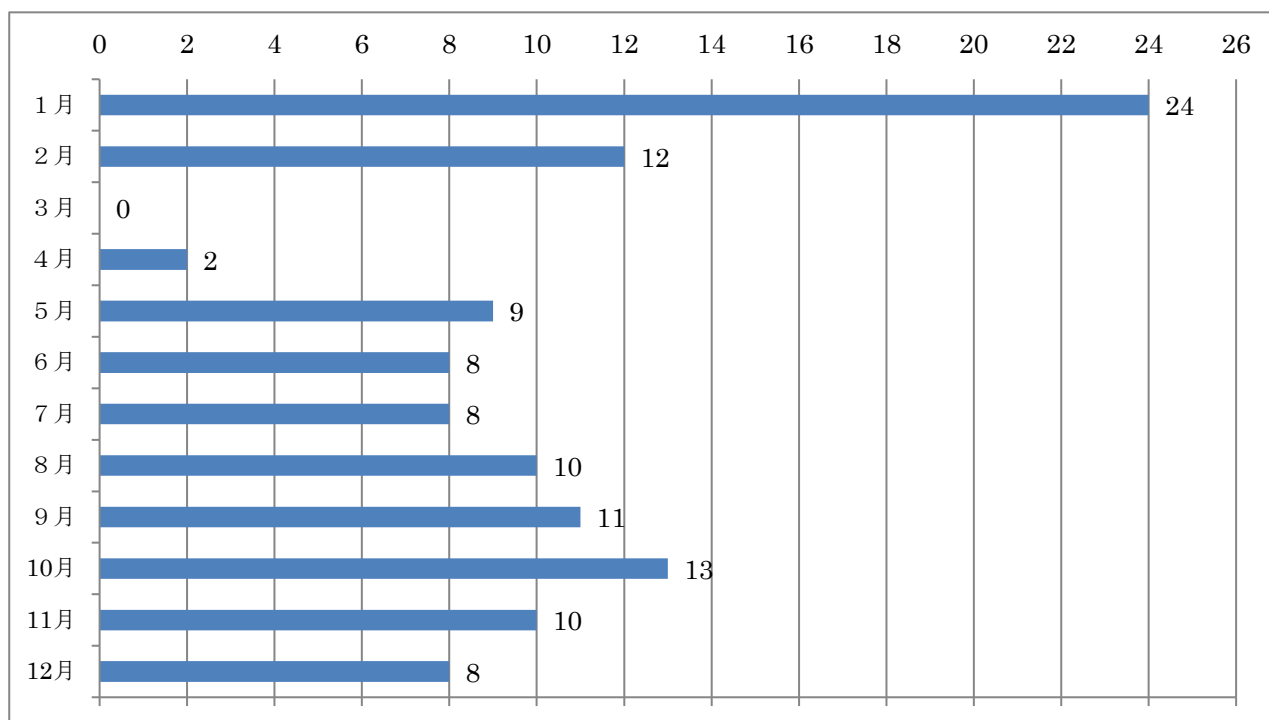
		合 計	反 映 区 分 別 内 訳				
			A	B	(A+B)	C	D
令和6年	件 数	115	34	71	(105)	9	1
	構成比		29.6%	61.7%	(91.3%)	7.8%	0.9%
令和5年	件 数	84	34	43	(77)	7	0
	構成比		40.5%	51.2%	(91.7%)	8.3%	0.0%
増減	件 数	31	±0	+28	(+28)	+2	+1
	構成比		▲10.9%	+10.5%	(▲0.4%)	▲0.5%	+0.9%
【反映区分】 A：提言の趣旨に沿って措置したもの B：実現に努力しているもの C：当面は実現できないもの D：実現が極めて困難なもの							

※1 年間分の公表に当たり、令和7年度当初予算を踏まえた反映区分等の見直しを行っているもの。
※2 提言件数の内訳等については別表のとおり。

【受理方法別】

受理年	合計	来訪	電話	文書	ファクシ ミリ	電子 メール			要望	県 政 懇談会	行政 相談	希望郷 いわて モニター
							知事HP	各所属				
令和6年	115	0	0	1	0	7	3	4	0	69	0	38
	100.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	6.1%	2.6%	3.5%	0.0%	60.0%	0.0%	33.0%
令和5年	84	0	3	0	1	8	2	6	0	47	0	25
	100.0%	0.0%	3.6%	0.0%	1.2%	9.5%	2.4%	7.1%	0.0%	55.9%	0.0%	29.8%

【月別受理件数】



【部局別】

